

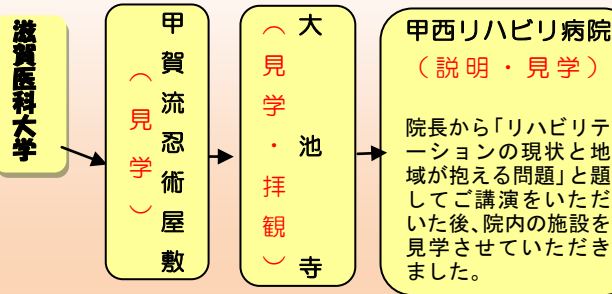


信楽等甲賀・湖南方面での宿泊研修を実施しました!

発行日:2013/4/10 発行元:里親学生支援室

「信楽等甲賀・湖南方面の医療と歴史・文化を学ぶ」と題し、3月18日(月)～19日(火)の春季休業期間を利用してNPO法人滋賀医療人育成協力機構と協同で宿泊研修を実施しました。里親登録学生を含めた本学学生7名と自治医科大学の学生1名を始めとして、担当教職員を含めて総勢15名での研修となりました。

1日目 旧甲南町・水口町の見学とリハビリテーション病院を訪問 夜は、地域の先生にご講演いただいたり、地域の方々との交流会を実施



交流会

【第1部】みなくち訪問看護ステーション統括所長・認定訪問看護師の駒井和子氏からは「訪問看護について」、また、信楽中央病院中島恭二院長先生からは「小病院は連携を力に地域医療を支えよう」と題して、ご講演をいただきました。

【第2部】研修先の先生方や里親・プチ里親など15名の方々に、それぞれのお立場からご意見をいただくなど、情報交換や交流の場となりました。

2日目 旧信楽町を見学 滋賀県最南端の出張診療所を訪問、甲賀地域の中核病院である甲賀病院の見学を実施

宿舎

甲賀市立信楽中央病院 (説明・見学)

事務長より病院の概要説明の後、滋賀県最南端にある出張診療所(多羅尾診療所)を見学させていただきました。

公立甲賀病院 (説明・見学)

2班に分かれて院内を見学。3年生は合同カンファレンスに参加させていただきました。その後、4月より開院される新病院を見学させていただきました。

学生の感想文より

里親研修旅行は訪れる場所によって、毎回異なった体験が出来ます。そしてそのどれもが、其々の地域を支える医療の現状を私に教えてくれます。〈医学科 3年〉

宿泊研修の参加は今回で3回目になります。私は大阪出身なので、宿泊研修はとても難しい企画だと思っています。普段はなかなか行けない滋賀のいろいろな地域を回っていただけるので、卒業までに滋賀のすべての地域を回ればと思って参加しています。〈医学科 2年〉

公立甲賀病院

甲賀信楽方面へはなかなか個人的には行くことがなく、とても楽しく研修できました。特に貴重な経験だったのは、オープン前の甲賀病院を見学できたことです。新しい病院の、スタッフの意見を取り入れた工夫や最新の機械について、詳しく教えていただくこともできました。〈医学科 2年〉

実際に医療の現場で働く先生方の話を聞いたことも本当に良かったです。地域医療の現場で生と死と真正面から向き合う先生方の姿に将来になりたい医師像というものを見たように思いました。〈医学科 1年〉

研修の様子は里親HPにも掲載しています!

地域里親学生支援のホームページ (<http://satooya.shiga-med.ac.jp/>) をご覧ください!



甲賀流忍術屋敷

今回訪れた甲賀市・湖南市は滋賀県出身でありながらほとんど足を踏み入れたことのない土地でしたが、自然あり、歴史あり、そして文化・産業の栄えた非常に魅力的なところだと感じました。〈医学科 3年〉



交流会第1部・第2部にて

訪問看護ステーションの駒井先生のなぜ地域医療に携わるようになったかのお話に心を打たれました。〈医学科 2年〉



地域を支えている病院に行くのは今回2度目なのですが、病院で抱えている大きな問題はやはり同じであり、医者不足、経営の赤字、高齢患者の増加、こういったことについて真剣に考えることなど学生の間はあまりないので非常にいい機会であったと思います。〈医学科 2年〉



大池寺



甲西リハビリ病院



甲賀市立信楽中央病院 多羅尾診療所